

1 「第2次健康うつのみや21」計画

市民一人ひとりが「自分の健康は自分で守り、自分でつくる」という意識を持って、主体的に健康づくりに取り組むとともに、家庭・学校・地域・企業・行政等が一体となってこれを支援し、市民の健康づくりを総合的に推進する。

(1) 「第2次健康うつのみや21」計画の概要

① 計画の基本目標

「ともに支え合う、健康で幸せなまちづくり」を実現するための基本目標
→ 「健康寿命の延伸」

② 計画期間

平成25年度を初年度とし、平成34年度を目標年度とする10か年計画

③ 基本方向の設定

生活習慣の改善や生活習慣病の発症予防・重症化予防などの4つの基本方向（11分野）を設定

【生活習慣の改善】

①「栄養・食生活」、②「身体活動・運動」、③「休養・こころの健康」、
④「歯・口腔の健康」、⑤「たばこ」、⑥「アルコール」

【生活習慣病の発症予防・重症化予防】

⑦「NCD(非感染性疾患)」、⑦-1「循環器疾患」、⑦-2「糖尿病」、
⑦-3「がん」、⑦-4「COPD(慢性閉塞性肺疾患)」、⑦-5「CKD(慢性腎臓病)」

【社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上】

⑧「次世代の健康」、⑨「高齢者の健康」

【健康を支え、守るための社会環境の整備】

⑩「地域のつながり・支え合い」、⑪「企業・団体等の積極参加の促進」

④ ライフステージ区分の設定

生活習慣や身体的、精神的な発達状況、身体機能等により、6つのライフステージを設定

①乳幼児期（就学前）、②小学校期、③中学・高校期、④青年期（18～39歳）、
⑤壮年期（40～64歳）、⑥高齢期（65歳以上）

⑤ 健康目標の設定

基本方向に係る各分野において、健康づくりの指針となる健康目標を設定し、その実現に向けて支援

⑥ 計画の中間評価と中間評価を踏まえた見直し

「第2次健康うつのみや21」計画で設定した各分野の目標項目の達成状況を把握するため、計画の中間年度（平成19年度）に市民健康等意識調査を実施のうえ、中間評価を行い、計画を見直す。

⑦ 取組の方向性

ア 普及啓発事業

市民が主体的に健康づくりに取り組むことができるよう、健康づくりに関する情報提供を実施

イ 地域における健康づくり活動

地域での健康づくりの核となる健康づくり推進員を養成するとともに、引き続き組織的な活動が展開できるよう推進組織の設立を図り、活動や組織運営に対する支援を実施

ウ 職域と連携した健康づくり

市民一人ひとりの健康づくりを支援するため、企業・団体等と連携し、市民が健康づくりにアクセスしやすい環境づくりを実施

⑧ 11分野における主な事業の実施結果（平成24年度）

分野	主な取組内容	受講者数など
栄養・食生活	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養相談（病態別栄養相談を含む。） ・健康づくり栄養講座 ・生活習慣病予防メニューコンテスト（給食施設の部） 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談者数 893人 ・参加者数 153人 ・応募点数 13点
身体活動・運動	<ul style="list-style-type: none"> ・保健と福祉の出前講座（運動） 	<ul style="list-style-type: none"> ・14回
休養・こころの健康	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺予防週間キャンペーン ・自殺対策講演会 ・こころの健康づくり講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者数 1,000人 ・受講者数 174人 ・受講者数 193人
歯・口腔の健康	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科健診（40, 45, 50, 55, 60, 65, 70歳） ・高齢者よい歯の表彰式 ・歯の衛生週間イベント 	<ul style="list-style-type: none"> ・受診者数 2,468人 ・受賞者数 177人 ・参加者数 4,221人
たばこ	<ul style="list-style-type: none"> ・世界禁煙デーイベント ・中学生向けパンフレットの配付 ・小中学校での健康教育 ・職域への情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・5日間 ・5,140部 ・実施学校数 26校 ・198か所
アルコール	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校での健康教育 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施学校数 7校 ・受講児童数 622名
NCD(非感染性疾患) <ul style="list-style-type: none"> ・循環器疾患 ・糖尿病 ・がん ・COPD(慢性閉塞性肺疾患) ・CKD(慢性腎臓病) 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防講座 ・糖尿病予防講座 ・糖尿病合併症予防講習会 ・糖尿病食事療法教室 ・女性の健康力アップ講演会 ・腎臓病予防講座 ・肺がん検診 ・胃がん検診 ・大腸がん検診 ・子宮がん検診 ・乳がん検診（視触診） ・乳がん検診（マンモグラフィ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者数 102人 ・受講者数 50人 ・受講者数 111人 ・参加者数 63人 ・受講者数 90人 ・受講者数 76人 ・受診率 30.8% ・受診率 18.2% ・受診率 28.7% ・受診率 20.8% ・受診率 24.0% ・受診率 20.2%
次世代の健康	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校での健康教育（再掲） 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施学校数 たばこ 26校 アルコール 7校
高齢者の健康	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者よい歯の表彰式（再掲） 	<ul style="list-style-type: none"> ・表彰者数 177人
地域のつながり・支え合い	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり推進員養成講座 ・地区での健康づくり活動 ・全体研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ・15回 / 延べ 286人 ・1,189回 / 延べ 31,613人 ・2回 / 延べ 230人
企業・団体等の積極参加の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・職域に対する健康情報の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所数 1,129か所

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法第8条第2項	健康増進課・健康づくりグループ

(2) 地域・職域における健康づくりの推進（平成21年度開始 予算：1,478千円 市単独）

【事業の目的・内容】

「健康うつのみや21」を推進し、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むことができるよう、地域における健康づくり活動を充実させるとともに、職域における健康づくりを支援していく。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法第8条第2項	健康増進課健康づくりグループ

①地域における健康づくり推進

健康づくり活動を行政主体から地域主体に転換し、地域住民が主体的に健康づくり活動に取り組めるよう、地域の核となる人材の育成及び健康づくり推進体制を整備する。

平成13年度からの2年間、城山、西原、豊郷地区の3地区を対象にモデル地区を設定し、地域特性を考慮した健康づくり実践活動を実施してきたが、平成15年度より、健康づくり推進員を核とした地域主体の健康づくり活動を市全域で展開している。

平成24年度末現在、29組織36地区が組織として地域の中で活動している。

平成21年度より、更なる活動の向上を図り「ウォーキングマップの作成」を支援しており、平成24年度末までに19地区でウォーキングマップが作成された。

《実 績》

年 度		養成講座	地区での健康づくり活動	全体研修会	合 計
20	実施回数	15回	1,115回	3回	1,133回
	延べ人数	262人	32,810人	215人	33,287人
21	実施回数	17回	1,293回	3回	1,313回
	延べ人数	518人	27,992人	312人	28,822人
22	実施回数	15回	1,166回	3回	1,184回
	延べ人数	442人	27,438人	212人	28,092人
23	実施回数	15回	1,148回	3回	1,166回
	延べ人数	237人	27,991人	288人	28,516人
24	実施回数	15回	1,189回	2回	1,206回
	延べ人数	286人	31,613人	230人	32,129人

②職域における健康づくり推進

従来の職域に対する健康づくりの手法を見直し、健康づくりへの取組の実態を把握するため、平成21・22年度にアンケート調査を実施した。平成22年度から、市内事業所への健康情報提供を実施している。

(3) 食生活改善推進員活動支援（平成24年度）

健康づくり推進員とともに食生活改善推進員のボランティア活動支援や、宇都宮市食生活改善推進団体連絡協議会の事務局業務を行っている。

①総会及び理事会

総会：1回

理事会：5回

②研修会：5回 204名

③活動状況

推進員数	集会		対話・訪問		総数		自己学習 回数
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	
229	1,553	33,912	2,604	21,112	4,157	55,024	3,429

④活動内容

区分	生活習慣病予防		母子の 健康貧血予防		高齢者の 健康・食生活		その他		総数	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
活動項目別 回数・人数	1,285	19,804	372	3,705	1,138	17,979	1,362	13,536	4,157	55,024

(4) 健康づくりに関する普及啓発の推進

市民一人ひとりが一次予防に重点を置いた健康づくりに取り組むための情報・知識を積極的に提供する。

① 歩け歩け大会

【事業の目的・内容】

「歩き・み・ふれる・ふれあいさんぽ宇都宮」をテーマに、恵まれた自然と豊かな文化にふれ、人とひととの交流を深めながら、歩くことの楽しさと、心と体のバランスのとれた健康づくりをすすめることを目的に実施している(主管課：みんなでまちづくり課，共管課：健康増進課)。

《実績》

年度	参加者数	場所	コース
20	2,014名	みずほの自然の森公園を 発着点とする周回コース	6kmコース，11.5kmコース，24.5kmコース
21	1,750名	河内総合運動公園を発着 点とする周回コース	5kmコース，7.3kmコース，16.4kmコー
22	1,530名		5kmコース，11kmコース，18.5kmコース
23	1,501名	上河内運動場を発着点 とする周回コース	4.7kmコース，10kmコース，16kmコース
24	1,424名		

② 歯の衛生週間イベント（平成3年度開始 予算：666千円 市単独）

【事業の目的・内容】

国の「歯の衛生週間」に合わせ、口腔衛生に関する様々な情報提供と助言・指導を行い、市民の口腔衛生に対する意識の高揚と啓蒙を図ることを目的として、宇都宮市歯科医師会と共催で平成3年度から実施している。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
歯の衛生週間実施要領（厚生労働省通知）	健康増進課保健センター

《実績》

(単位：人)

年度	入場者数 (6日間)	サバコンテストの日の入場者数	歯科相談	サバスターテスト	RDテスト	ワンシコンテスト	歯磨きチャレンジ	口腔内の細菌調査	口臭テスト
平成20年度	6,483	2,618	63	127	390	244	236	18	86
平成21年度	5,999	1,727	52	142	152	180	190	14	71
平成22年度	4,665	1,298	50	111	212	153	288	4	30
平成23年度	4,591	1,509	58	8	247	195	291	—	45
平成24年度	4,221	1,385	47	83	192	138	277	—	75

(5) 保健医療等統計データ管理

【事業の目的・内容】

保健や医療サービスなどの施策の企画立案を行うとき、保健や医療の現状やその将来の予測に係る科学的根拠として活用するために、保健衛生統計データの管理、分析、評価を行う。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
地域保健法第7条 地域保健対策の推進に関する基本的な指針第二の一2(二) 統計法、人口動態調査令等	総務課企画グループ

《実績》

- ① 保健所等情報システム(WISH)及び保健福祉情報システムの管理
- ② 保健統計調査の実施
次頁のとおり

調査名	実施時期 (調査期日)	調査内容	H24年度調査実績
人口動態調査	毎月	人口動態調査令に基づき、出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届出について、毎月国に報告するもの。	
病院報告	毎月	病院及び療養型病床群を有する診療所における在院患者数、入院・退院患者数、外来患者数、従事者数などについて報告を行う。	対象施設数(H25年4月1日現在) 病院31 療養型病床群を有する診療所4
医療施設調査(動態)	毎月	医療施設の開設、廃止、変更の内容をについて報告を行う。	報告数：病院(変更5)、診療所(新規開設12、休止3、廃止11、再開1、変更18)、歯科診療所(新規開設3、廃止2、変更0)
衛生行政報告例	5月末日	衛生行政に関する業務報告	
地域保健・健康増進事業報告	6月末日	地域保健及び健康増進事業に関する業務報告	
国民生活基礎調査	6月第1木曜日 (毎年)	保健、医療、年金等の国民生活の基礎的事項について年度ごとに実態調査	調査対象6地区 回収数：230世帯
社会保障・人口問題基本調査	7月1日 (毎年)	社会保障や人口問題に関する5つの課題について年度ごとに実態調査	調査対象1地区 回収数：49世帯
21世紀 成年者 縦断調査	平成24～33年 までの 各年11月1日	男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を、特定の調査対象に対し継続的に調査する。(コーホート調査)	調査対象26地区 回収数：女性票77、男性票77、 配偶者票(女性)4、配偶者票 (男性)5
医師・ 歯科医師・ 薬剤師調査	12月31日 (2年に1回)	医師、歯科医師、薬剤師の性、年齢、業務の種別、従事場所などについて調査する。	(平成24年度調査) 回収数：医師 954、 歯科医師 394、 薬剤師 1,114
平成24年度に実施対象外であった調査			
中高年者 縦断調査	平成17～26年 までの 各年11月1日	団塊の世代を含む中高年者の健康・就業・社会活動について、意識面・事実面の変化の過程を継続的に調査する。(コーホート調査)	調査対象12地区 回収数：108
医療施設調査 (静態)	10月1日 (3年に1回)	全ての医療施設を対象に、開設者、所在地、診療科目、従事者数、診療や検査の状況などについて調査を行う。	(H22年10月1日現在) 対象施設数 病院 32、診療所439 歯科診療所 293
患者調査	10月1日 (3年に1回)	医療施設を利用する患者の傷病状況などの実態調査を行う。	(平成23年度調査) 対象施設数 病院 25、診療所 41、 歯科診療所 8
受療行動 調査	10月1日 (3年に1回)	患者の医療に対する認識や行動を明らかにするため、診察時間や医師からの説明などの受療状況、診療に対する満足度などについて調査する。	(平成23年度調査) 対象施設数 病院 2